

# 自然観察NOW

野幌森林公園自然情報

2006.9.14 No.5

北海道ボランティア・レンジャー協議会

## スズメバチを知る

スズメバチについて、気をつけねばならぬ時期になりました。この時期、働きバチの数が最大となり、行動も活潑になるので、スズメバチについての知識を再確認し、注意していきましょう。

### [スズメバチの種類]

スズメバチの名は、他のハチより大きなハチであることから「スズメ程もある」ハチと呼ばれたことに由来しています。スズメバチはスズメバチ科スズメバチ亜科に属するハチの総称で、4属67種が知られていますが、日本では、3属16種が生息しています。主な種は、オオスズメバチ、ヒメスズメバチ、キイロスズメバチ、コガタスズメバチ、モンスズメバチ、チャイロスズメバチ、クロスズメバチ等です。

### [スズメバチの生活史]

スズメバチはミツバチと同じようにハチの中で最も社会性を発達させたハチで育室が数万に達する大きな巣を作るものもいます。性別については未受精卵が雄バチ、受精卵が雌バチになります。また、オスバチは全く働きかず、働きバチは、すべて雌で女王バチが健在の間は、一切産卵しません。また、女王バチになる卵と働きバチになる卵は同じで、幼虫時代に食べさせられた餌によって地位が決定されます。

### [毒針の構造]

毒針の構造は刺針の外側に鋸状の細かい刃が密生した2枚の尖針に覆われている構造をしており、この尖針が交互に動くことにより、皮膚のコラーゲン繊維を切断しながら刺していきます。

ミツバチとの違いは「かえし」が粗大でなく、引っ掛けあって抜けなくなることがないため、毒液が残っている限り何度でも刺してきます。毒液は刺して注入するだけでなく、空中から散布することもあり、これは攻撃フェロモンの働きをして仲間を興奮させる働きもします。

### [ハチ毒]

ハチ毒の中には神経毒の成分も含まれているため、一度に大量のハチに刺され注入された毒の量が多いと、ハチ毒そのものが原因で麻痺やしづれがおき、やがて呼吸や心臓が停止して死にいたります。特に、一度刺された体験者は体内に抗体ができ、再度さされると生死にかかるアナフィラキシーショックに陥ります。日本国内では毎年30人前後がこのハチの刺傷により死亡していて、クマに襲われ死亡する人数の数倍になっています。

### [黒色と香料]

スズメバチを興奮させる中に、香料と黒色があります。特に香水はしばしばスズメバチ類の攻撃フェロモンと同じ物質が含まれていますから要注意です。また、黒い服は、幼虫や蛹の捕食として攻撃目標とする黒色部分（眼や耳孔など）であることにより、黒色または暗色部分を識別することによって攻撃行動を活性化させる行動特性を刺激すると考えられています。

(インターネット ホームページより引用)

## ヨツバヒヨドリとヒヨドリバナ

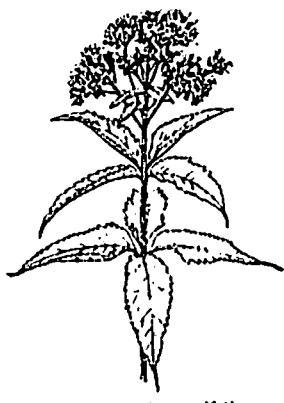
ヨツバヒヨドリとヒヨドリバナの花が咲いています。数的にはヨツバヒヨドリが多いようですが、枝先にかたまってつく頭花は、5個の筒状花の集まりです。よく見ると、雌しべはたいへん長く、先が二つに分かれて花からとびだしています。

ヨツバヒヨドリのヨツバは、茎に葉が4枚輪生しているところからきていますが、必ずしも4枚とは限らず3枚のものもあるって、かわりものが多いようですし、ヒヨドリバナ属の仲間同志はきわめて酷似していて分類のむずかしいものが多いそうです。

ヨツバヒヨドリはヒヨドリバナの1亜種といわれるため、別名ヨツバヒヨドリバナとかクルマバヒヨドリとも呼ばれます。

ヒヨドリバナの葉は2枚ずつ対生し短い葉柄があり、湿地を好み背丈の低いサワヒヨドリには2枚の対生の葉であっても葉柄がないので、区別する観察のポイントになります。

ヒヨドリの甲高い鳴き声にさそられるように咲くといわれるこれらの花は、秋が来たことを告げているのでしょうか。



ヨツバヒヨドリ



ヒヨドリバナ

## 光周性

植物には春に花を咲かせるものもあれば、秋に咲く花もあります。決まった時期に花を咲かせるしくみには、いくつかの要因がありますが、重要な要因の一つに日長の変化があります。

日の長さは、夏には長くなり、夏至を過ぎると次第に短くなっています。夏に向って日が長くなると花芽をつける植物を「長日植物」、短くなると花芽をつける植物を「短日植物」といい、日長と無関係で、ある程度成長すると花芽をつける植物を「中性植物」とよびます。

このように、日長の変化によって反応の変化が起こる性質を「光周性」と呼んでいますが、反応を引き起こすのは、実際には日の長さ（明期）ではなく夜の長さ（暗期）であることが実験でわかっています。

## 観察会情報

●「森の匂いをかごう」観察会 10月15日（日） 10:00~14:30

大沢口ふれあい交流館 集合

森の中は紅葉の時期をむかえています。地面に落ちた葉や枯れた野草から、香ばしい匂が漂ってきます。恵みの秋を匂いから探っていきましょう。